



新富士ロータリークラブ会報

The Magic of Rotary

— ロータリーのマジック —

R I 会長 スフィア・アーチ
第2620地区ガバナー 小泉 久司
新富士 R.C. 会長 斉藤 寛明
幹事 渡邊 勝英

事務所：富士市平垣本町8番1号
例会場：ホテルグランド富士内
TEL(0545)61-0360
例会日時：毎月第2・3・4火曜日
12:30～13:30



第1525回例会 (2025. 5. 27)



司会 和田 三郎会場監督

ソング 「奉仕の理想」

四つのテスト唱和・本年度新富士 R.C. テーマ唱和

R I テーマ唱和

《本日の欠席者》

久保田 元久君

稲葉 邦文君

野村 ゆり子君

潮来 克士君

堀井 健治君

会長挨拶

皆さん、最近の「目覚め」はいかがですか。

「目覚め」の良さには、朝型か夜型かという体質が大きく関係します。体内時計の周期が24時間よりも少し短い人は眠くなる時間が早まり、早寝早起きの「朝型」になり、体内時計の周期が24時間よりも少し長い人は遅寝遅起きの「夜型」になるのです。

この朝型や夜型といった睡眠のタイプは、「クロノタイプ」と呼ばれます。体内時計の周期は、時計遺伝子と呼ばれる遺伝子群の組み合わせによって、生まれつき決まっています。時計遺伝子は「概日リズム」にかかわる遺伝子です。したがって、生まれつき夜型の人が朝型に変えることは、努力しても難しいということになります。

ただし、朝型・夜型は年齢によっても変化することが知られています。

思春期から20代の若者は、体内時計が学童期から2時間程度遅れ、夜型になります。30代を過ぎると徐々に時計は戻り、50代以降では朝型になります。

皆さんの「目覚め」はどのように変化してきましたか。



私のスマイル

渡邊 富夫様 一年間静岡第2グループの事業にご協力いただきありがとうございました。

斉藤 寛明君 渡邊富夫ガバナー補佐、ようこそお出でくださいました。

鈴木 清久君 渡邊ガバナー補佐来訪ありがとうございます。

渡邊 哲男君 補佐の御来訪を祝して。

高橋 孝行君 渡邊ガバナー補佐の来訪を歓迎します。山水徳間の里、ウォーキング例会、ご利用ありがとうございました。

本多 脩身君 バーベキュー楽しんでいただけましたか。天気が良くてよかったです。高橋君ありがとうございました。

小山 哲君 ウォーキング例会、新鮮な空気の中、楽しい一日でした。本多さん、高橋さんありがとうございました。



新入会員

久保田 圭様

出席報告

例会回数	計算会員数	出席者数	欠席者数	MU	出席率
第1525回	19	14	5		73.0%

プログラム予定

6月17日(火) 期末クラブ協議会
(新旧理事会)

6月28日(土) 期末親睦例会
6月29日(日) クラブ親睦ゴルフ

ガバナー補佐公式訪問

静岡第2グループ

ガバナー補佐 渡邊 富夫 様

今年度ガバナー補佐として、静岡第2グループの12クラブを訪問することが出来、本当に勉強になりました。私にとっては今まで一度も訪問したことがないクラブがほとんどでしたので今回訪問させて頂いて感じたことは、当然のことですがそれぞれのクラブに特徴があり、また、地域に根ざしたクラブ独自の奉仕活動を展開されていましたので、訪問するたびに新しい発見があり、各クラブのロータリー活動に取り組む本気の姿勢に感動しました。

新富士RCさんにおかれましてはクラブ創立35年を迎えられ、斉藤会長のもとクラブ会員が一丸となって奉仕活動を積極的に展開されております。その特出すべき活動は子ども達に科学への興味を持たせるために長年行っています「サイエンスプロジェクト in Fuji」です。参加者も500名ぐらい来られると聞いております。次世代の子ども達を育てるこの青少年奉仕活動を継続的に実行していくには大変なご苦勞をされていると思いますが、新富士RCさん独自の本当に素晴らしい活動だと思います。また、市民を対象とした「おきがる無料相談所」もロータリークラブの特性を活かした市民相談会で30年間もの長きにわたり続けられているのもすごいと思います。新富士RCさんはクラブの雰囲気や和気あいあいとしていてまとまりがよいので、大変な事業も継続的に行うことが出来るのだと思います。

今年度私は静岡第2グループの皆様が米山梅吉記念館を訪れて頂くことによりロータリーを見つめ直す良い機会になればと考えまして、『米山梅吉記念館とともに』を年度を通してテーマとして取り組んできました。そのために各クラブには記念館での移動例会を奨励するとともに、春と秋に行われています記念館の例祭に参加して頂くようお願いをしました。また、静岡第2グループの会長幹事会は全て記念館にて開催させて頂くなど、できるだけ多くの会員が記念館を訪れてもらえるように働きかけました。更に、2月16日に開催しました第2グループIMのテーマも『米山梅吉記念館とともに』としまして、米山梅吉記念館設立に至った経緯と旧記念館建設までの歴史をスライド映像で分かりやすく説明させて頂きました。また長泉町には日本でもトップレベルのがん治療を行っております静岡県立静岡がんセンターがありますので、がんセンター副院長の寺島雅典先生による『がん治療の最前線』と題しまして主に胃がんの治療を中心としました、がん治療に関するご講演をして頂きました。今、死亡原因の多くを占めているがんやその治療方法に関する講話は皆様大きな関心を持って聴講して頂きました。

また、今年度グループ合同奉仕事業として取り組みましたのは、静岡第2グループは御殿場市から富士宮市までの広範囲な地域となっていますので、地域全体が抱えています共通の課題に取り組むことにしまして今年度は、食料問題を取り上げました。グループ全体で「地域によりそう食糧支援」を実施することにより、食事の不安解消だけでなく社会的に孤立しがちな人たちに地域との繋がりを実感していただき、安心感と連帯感を提供することが出来ると考えまして、それぞれのクラブがそれぞれの地域で同時に食糧支援を行うグループ合同奉仕事業を実施いたしました。初めての試みでありましたので、ご迷惑をかけたこともあったとは存じますが、皆様にご協力いただき合同奉仕事業を行うことが出来ました。

一年間静岡第2グループの事業にご理解とご協力を賜りまして本当にありがとうございました。

